

欧州委員会－質問と回答



質問と回答：EU 標準化戦略

ブリュッセル，2022年2月2日

1. なぜ規格は重要なのですか？

規格は EU 単一市場を創出し、欧州の競争力を支える上で指導的役割を果たしてきました。規格は製造業者が製品やサービスの相互運用性を確実にし、コストの削減や安全性の向上、それにイノベーションの発展に役立ちます。

規格は、水素や電池のような重要な投資プロジェクトを成功裡に展開することに役立っています。イノベーションへの投資の価値を高めることによって、EU のビジネスに先行者利益をもたらします。

欧州連合はグローバル規格の策定機関としてベストプラクティスを輸出し、グローバルバリューチェーンにおける相乗効果も高めています。このことは、欧州のビジネスが自らの活動を拡大するための貿易の流れと機会を拡大させます。世界中で、EU 規格は品質と同義語なのです。

2. 欧州整合規格とはどういうものですか？

整合化された欧州規格とは、欧州委員会の要請に応じて、欧州の標準化組織(ESO)のうちの 하나가欧州連合の整合法規の適用の観点から作成した欧州規格のことです。

整合 EU 規格は、製品が EU 法を尊重する上で求められる技術仕様を示すものです。これらの規格は、それぞれの EU 整合法規の要求事項を補完し、明確にしています。整合規格への適合は、製品に対して関連法規への適合の推定を与えます。これによって、製造業者は EU 市場に参加することができるのです。

整合規格のリストは定期的に更新され、EU 官報で公表されています。現在、EU 製品法を支援するものとして 3600 を超える整合規格が EU 官報で引用され、公開されています。

各欧州規格(EN)は単一市場の機能を支援しています。欧州規格は EU、EEA/EFTA、加盟候補国/近隣諸国で 34 の異なる国内規格に置き換わっており、それによって技術的分断を防ぎ、体系だった手順の一貫性が担保されています。

3. EU の標準化はどのように機能していますか？

欧州の標準化システムは欧州委員会と標準化コミュニティとの間での官民パートナーシップに基づいたもので、民間の非営利組織、すなわち欧州標準化委員会(CEN)、欧州電気標準化委員会(CENELEC)、欧州電気通信標準化機構(ETSI)で構成されています。EU の法律と政策を支援する欧州規格は、これらのうちの 하나가排他的に開発しています。これらの組織における標準化活動は、産業界、中小企業、業界団体、その他の民間、社会的・公的ステークホルダーを含めた、さまざまな関係者間でのコンセンサス形成に基づいています。

欧州委員会は、EU 法を支援するために開発された欧州整合規格の評価、そして EU 官報におけるその引用に責任を負っています。ひとたび規格が官報に引用されると、それは EU 法の一部とみなされるようになります。

EU の法律と政策を支援するために、欧州委員会はこの 3 つの欧州標準化組織を財政的に支援しています。

4. なぜ新標準化戦略が必要なのですか？

これまで、標準化は単なる技術的な問題とみなされることが多く、国際標準化における EU のリーダーシップは当然のこととみなされてきました。

新標準化戦略は、規格を EU 政策の中心に据えるものです。規格は、EU 産業界の現在の課題に立ち向かうことを可能にする重要な役割を果たします。ロボットや自動運転車/機械などに関してデータの相互運用性を確保

するには、データエコノミーの規格が必要です。規格は、データ保護規格を確保する上で、あるいはインターネットプロトコルのガバナンスに対処することで、新しい技術が EU の民主的な価値を確実に反映するためにも不可欠なのです。

同時に、規格は欧州の開かれた戦略的自治を強化する重要な要素にもなりつつあります。第三国がますます、標準化に対して、より積極的な姿勢をとるようになり、技術標準化委員会を通じて自らの技術的ソリューションを推進しています。EU は、特にグリーン及びデジタルツインへの移行に関連するバッテリー又はその他のソリューションのような戦略的分野に関して、こうした取り組みを主導したいと考えています。

5. 新標準化戦略の主な目的は何ですか？

新戦略は、グローバル規格における欧州のリーダーシップを確実にし、標準化を欧州の競争力とレジリエンスの推進力にし、グリーン及びデジタルへの移行に対する投資を規格が確実に支援し、技術アプリケーションに民主的な価値を含ませることを狙いとした、一連の処置を提案しています。

そのために、この戦略はまず、欧州標準化システムの迅速性とガバナンスを改善し、欧州規格の開発に必要な時間を短縮するための活動を提案しています。これは、戦略的分野における緊急の標準化のニーズをより十分に予測して優先順位を付け、欧州の標準化組織のガバナンスを改善することを含んでいます。この観点から、欧州委員会は欧州標準化機関のガバナンスに関連する規則を修正し、EU 及び欧州経済領域(EEA)の国家標準化機関が重要な決定を確実に実行できるようにすることを提案しています。これらの国家機関が、それぞれの加盟国の全ての関連ステークホルダーを代表していることを踏まえると、これはプロセスの包括性も確実に高めます。

この戦略は、欧州が資金提供する研究の結果の標準化を支援するための一連の対策も想定しています。利用できる標準化の専門知識が、特に世代交代に起因してますます不足してきていることを踏まえ、この戦略は新世代技術の標準化を支援する新たな熟練専門家の育成も支援します。

この戦略は、国際標準化機関における欧州及び加盟国の利益の調整を強化するための処置も予め考えています。これは、現在の分断状況に対処し、包括的なやり方でグローバルな標準化における EU の声を強化することに役立ちます。これはまた、他の志を同じくする国際的パートナーとの協力を活用して、欧州が先駆者になる可能性を活かし、国際規格の策定を主導することにも役立ちます。

6. 欧州委員会は欧州の標準化プロセスを改善するために何をしますか？

EU は、EU 経済のデジタル及びグリーンへの移行の目標を達成し、単一市場のレジリエンスと機能を強化するために、迅速で応答性が高く、効率的で包括的な標準化システムを必要としています。

これは、標準化の緊急性に対してより良く対処すること、あるいは戦略的依存性を回避して戦略的技術における EU のグローバルなリーダーシップを発揮するために規格が必要とされる分野により良く対処することを含んでいます。欧州の標準化組織のガバナンスを改善することは、これらの目的を達成することに役立ちます。

さらに欧州委員会は、標準化の緊急性を反映した、新しい標準化に関する 2022 年の年次欧州連合作業プログラム も提示しています。委員会は欧州の標準化機関(ESO)に対し、示されている標準化要請の処理について遅滞なく優先順位付けすることを求めています。

さらに、ハイレベルフォーラムは優先順位の設定、将来の標準化のニーズに関する助言、欧州の利益の調整、並びに EU の 2 つの移行とレジリエンスに関する野心に応じて欧州の標準化活動を確実に実行することを支援するために、加盟国、欧州の標準化組織、国家標準化機関、産業界、中小企業、市民社会及び学界の代表が一堂に会するようにしてしています。さらに委員会は、最高標準化責任者が指揮する規格に関する EU エクセレンスハブの創設を通じて、標準化活動の内部調整を強化します。

7. 欧州委員会が欧州の標準化機関のガバナンスに対処するのはなぜですか？

標準化規制は 3 つの欧州標準化機関、CEN、CENELEC 及び ETSI に中心的な役割を与えています。これらの組織だけが、EU 法を支援するために欧州規格を開発することを許可されている存在です。

欧州委員会は、大企業(多くの場合、EU域に本社がない)によって意思決定プロセスが支配されることを避けるために、ESO内でバランスの取れたステークホルダーの代表を確保したいと考えています。特に欧州委員会は、その要請に応じて開発される規格に関する重要な決定が、ステークホルダーのコミュニティ全体を代表するEU及びEEA加盟国の国家標準化機関によって行われることを確実にしたいと考えています。これにより、これらの組織がEU市民の利益のために課せられている規則に適合する規格を開発することで、欧州標準化の要請に応えられるようにもなります。この目的のために、欧州委員会は本日、欧州の標準化システムのガバナンスを改善するための規制(EU) No 1025/2012の修正を提案しています。新たな整合規格の開発に関する委員会の要請に継続的に対応できるように、欧州委員会は欧州標準化組織に対し、これに従って内部ガバナンスプロセスを調整することを求めています。

さらに欧州委員会は、国内対策の検証プロセスを開始することにより、システムの包括性、すなわち中小企業、市民社会の役割に細心の注意を払い続けます。

8. 欧州委員会は、EU及び加盟国の利益を総合的に改善するために、どのような計画を立てていますか？

EUは、WTO/TBT協定の下での義務に従って、オープンで透明性のある標準化システムに取り組み続けます。

伝統的に、EUは国際標準化活動における強力なリーダーでしたが、他の国々がより戦略的に国際標準化に取り組む始め、国際標準化委員会で影響力を獲得しているため、変化する地政学的状況を考慮する必要があります。

国際標準化フォーラムにおけるEUの立場を強化するために、新戦略は、EUと国家標準化機関との間で標準化活動をより良く調整することを提案しています。この目的のためのハイレベルフォーラムは、EUにとって戦略的に重要な標準化活動の洗い出しを促進し、そうした優先事項に関する委員会と加盟国との間の政治的協調を促進します。このハイレベルの政治的調整は、EUと志を同じくするパートナーとの間の重要な国際標準化活動に関する協力の基盤として役立ちます。

9. EUが資金提供する研究の標準化を促進するために、欧州委員会はどんなことを行っていますか？

欧州委員会は、EUが資金提供する研究の可能性をより良く引き出し、そうしたプロジェクトのイノベーションの価値と標準化に対して、その可能性を高めることを提案しています。将来の標準化の機会を早期に明確化することは、研究やイノベーター、それに標準化の実施者のコミュニティ間に重要な架け橋を構築し、早期の標準化のニーズを予測することに役立ちます。これを行うために、欧州委員会は、受益者で、なおかつそのホライズン2020とホライズンヨーロッパの研究結果が規格の改訂や開発につながる可能性の高い人々のため、その結果の標準化に対する妥当性の確認を支援するプラットフォーム、‘標準化ブースター’を立ち上げます。

さらに、研究者のための標準化に関する実施規範は、2022年半ばに待たれている欧州研究領域(ERA)内の研究/イノベーションと標準化の間の結び付きの強化を可能にします。

10. 標準化のスキルと専門知識を高めるために、欧州委員会はどんなことを行っていますか？

規格は最高の専門家に依存していますが、欧州は現在、世代交代に直面しており、これは重要な標準化の専門知識が失われるリスクをもたらします。さらにまた、標準化に関する正式な教育又は職業訓練は存在していません。同時に、標準化の状況はより複雑化しており、データ保護やサイバーセキュリティのような新しい技術的課題や水平的事項は、規格の開発に新しいスキルを必要としています。

これに対処するには、規格開発の早い段階で研究やイノベーションのコミュニティと関与し、標準化の専門知識とスキルを身につける機会を提供することが重要です。さらに欧州委員会は、EUの大学の日(ユニバーシティデイズ)の将来の組織を通じて、規格に関する学術的認識を高めることを促進します。研究者のトレーニングは、ホライズンヨーロッパの下での既存のツールとEURATOMの研究トレーニングプログラムを通じて奨励されます。

QANDA/22/662

報道関係者の連絡先
一般市民の問い合わせ先